

くわとくの防災って？



H30年度 くわな特別支援学校PTA 研修部

(10月10日開催)

「くわとくの防災って」10月10日実施

防災担当の樺島先生による講話、備蓄品、非常かばん保管場所を見学させていただきました。

備蓄品

- ・校舎横1F外倉庫…ハロゲンランプ、湯沸かしBOX、発電機(4台)、ヘルメット(45個)、水(1人当たり10L3日分)、アルミシート(200枚)、防災毛布(30枚)、
- ・4F防災倉庫…防災ラジオ、水、防災毛布、簡易トイレ(段ボール組み立て式)非常食(カレー)
- ・賞味期限切れは生活用水に使用

非常かばん

- ・非常かばん保管場所…小学部(本館5F階段踊り場の棚)
中学部(本館2F視聴覚室)
高等部(各教室)
- ・けがや体調不良の場合…みんなで協力して運ぶ

避難

- ・地震(災害)が授業中にあった場合(防災ハンドブック2,3ページ参照)
 - ・活動中止し下校準備→保護者に連絡→保護者の迎え
- ・登校中に災害があった場合(防災ハンドブック4ページ参照)
 - ・自主通防災マニュアル参照
- ・通学かばんの中に緊急連絡先(電話番号)を書いて毎日入れておく
- ・防災時対応プロファイルを作るとよい
- ・もし自宅に帰宅できなかった場合…新館3F避難場所として使用できる(親子)
- ・避難経路…基本本館3,4F避難場所(海拔3~4メートル)
それでも危険な場合は大成小学校(海拔21メートル)に避難、子供の徒歩で10分

非常食試食の子供たちの様子

- ・1食分は児童によってばらつきがある(小学部)
- ・小分け皿がないと食べ進めるのが難しい(小学部)
- ・食べにくそうな物(パサパサ系)カロリーメイト、ビスケット系

① 非常食の準備

② 試食

③ 各グループでスーパーの袋を用意しゴミを分別し1Fに持って行く

- ・可燃ごみ(生ごみ、紙、汚れてビニール)
- ・不燃ごみ(ビニール)
- ・缶
- ・ビン
- ・ペットボトルは家に持ち帰る

④ 食べた物をチェックして保護者にリスト用紙返却し補充する